

## 特許出願の「脱炭素」「SDGs」指向性評価指標において、 ナイルワークスが国内企業トップ 10 にランクイン

株式会社ナイルワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永田 幸生、以下「ナイルワークス」）は、一般財団法人日本特許情報機構（Japio）発表の「Japio-脱炭素特許インデックス」総合 8 位、「Japio-SDGs 特許インデックス」生産用機械器具製造業 1 位に、それぞれランクインいたしました。



### Japio-脱炭素特許インデックス／Japio-SDGs 特許インデックスについて

世界各国が脱炭素化社会の実現に向けて舵をきり、日本政府も 2050 年カーボンニュートラルの実現を宣言し、社会全体として脱炭素化社会の取り組みが進んでいます。また、SDGs（持続可能な開発目標）達成のための製品開発なども重要です。目標達成には、イノベーションの源泉である特許技術が重要な役割を担います。そこで、一般財団法人日本特許情報機構（Japio）は、独自開発した AI 技術を応用し、出願数に依存せずに、特許出願の脱炭素や SDGs などの指向性を評価できる指標を開発しました。同機構の知財 AI 研究センターのサイト（<https://transtool.japio.or.jp/work>）にて、特許情報に基づくランキングが発表されています。

ナイルワークスは、「Japio-脱炭素特許インデックス」（2021 年公開版）の企業ランキング総合 8 位、「Japio-SDGs 特許インデックス」（2021 年公開版）の生産用機械器具製造業 1 位に、それぞれランクインいたしました。なお、「Japio-脱炭素特許インデックス」は、昨年（2020 年公開版）においても企業ランキング総合 3 位と、2 年連続で上位にランクインしています。



総合



生産用機械器具製造業



## サステナビリティ／SDGs の取り組み

日本の農業は、高齢化や後継者不足により農家が減少し、農地集約化や農業法人の大規模化が進んでいます。そして、世界全体では、世界人口増加や地球温暖化に直面しています。未来への分岐点を迎えている今、テクノロジーにより新しい農業を提案し、持続可能な農業として次世代へつなぎます。



### 01.高性能な農業ドローンで、持続的な作物生産を。

地球上には、満足に食べることもできず、栄養不足が続き命を落とす子供や、健康に生きられない大人がいます。地球温暖化・異常気象・生態系異常などにより、耕作可能な土地が減少し、作物生産が難しくなる可能性も考えられます。生態系を守りながら作物生産を持続していく工夫が必要です。ナイルワークスでは、データ駆動型かつ高精度散布を実現する「農業用ドローン」により、化学農薬・化学肥料の使用量を減らし、地球に優しい農業を実現します。

### 02.農業 DX で、農作業の効率化と生産性向上。

日本では、後継者不足により、農地集約化と農業生産法人の大規模化が進み、省力化や効率化が急務です。この課題を解決するため、ナイルワークスでは「農業 DX」を推進しています。センシングデータや作業履歴など、あらゆるデータをつなぎ、独自のデータ解析による生育把握や生育予測、作業提案を目指します。データを駆使した農業経営により、消費者ニーズに応える品質・収量の向上にもつなげていきます。

### 03.モノだけではなく、コトにもこだわった仕組みづくり。

農業現場の声に寄り添い、モノをつくるだけではなく、コトにもこだわっています。例えば、農業用ドローンをつくるだけではなく、その使い方まで真剣に考えます。農業用ドローンを利用しやすいように、JA や地方自治体と連携し、農機シェアリングの実証事業を進めています。今後も、様々なステークホルダーと連携し、イノベーションを起こし、しっかりと根付く「仕組み」を構築していきます。



ナイルワークスは、SDGs(持続可能な開発目標)を支援し、貢献していきます。

詳細：<https://www.nileworks.co.jp/corporate/sustainability.html>

■ 出典

一般財団法人日本特許情報機構 (Japio) / 知財 AI 研究センター : <https://transtool.japio.or.jp/work>

Japio-脱炭素特許インデックスによる企業ランキング【2021年公開版】

**総合上位 100社 (1~40)**

Japio				Japio			
順位	出願人名	指数※	公開件数	順位	出願人名	指数※	公開件数
1	プライムアースEVエナジー株式会社	0.9778	45	21	青島海潤洗衣机有限公司	0.7838	74
2	三洋電機株式会社	0.9679	156	22	マツダ株式会社	0.7837	726
3	サンデン・オートモーティブクライメイトシステム株式会社	0.9667	30	23	ルノーエス. ア. エス.	0.7835	328
4	古河電池株式会社	0.9620	79	24	ヤマハ発動機株式会社	0.7829	304
5	株式会社GSユアサ	0.9555	292	25	日本電気硝子株式会社	0.7744	266
6	ダイムラー・アクチェンゲゼルシャフト	0.9457	92	26	株式会社KOKUSAI ELECTRIC	0.7710	131
7	ローム・アンド・ハース・エレクトロニック・マテリアルズ・コリア・リミテッド	0.9286	56	27	株式会社神鋼環境ソリューション	0.7674	43
8	株式会社ナイルワークス	0.9167	48	28	日野自動車株式会社	0.7656	209
9	三菱自動車工業株式会社	0.9104	268	29	メタウォーター株式会社	0.7632	38
10	株式会社キャタラー	0.8889	36	30	株式会社バイ・テクノロジー	0.7561	41
11	ピーイーエスエフコーポレーション	0.8857	35	31	日揮触媒化成株式会社	0.7556	45
12	スズキ株式会社	0.8761	468	32	東京エレクトロン株式会社	0.7537	877
13	水 i n g 株式会社	0.8431	51	33	株式会社ディスコ	0.7533	839
14	ジョンソン、マッセイ、パブリック、リミテッド、カンパニー	0.8333	30	34	キヤノントップキ株式会社	0.7500	64
15	三星エスティアイ株式会社	0.8197	61	35	東芝マテリアル株式会社	0.7353	34
16	起亜自動車株式会社	0.8125	32	36	本田技研工業株式会社	0.7299	2880
17	井関農機株式会社	0.8039	357	37	トヨタ自動車株式会社	0.7202	5351
18	株式会社SUBARU	0.8008	718	38	三菱マヒンドラ農機株式会社	0.7115	104
19	FDK株式会社	0.7969	64	39	東海旅客鉄道株式会社	0.7111	45
20	東京応化工業株式会社	0.7863	131	40	株式会社アドヴィックス	0.7090	134

※表中の「指数」は、Japio-脱炭素特許インデックスを意味します。 ©2022 Japan Patent Information Organization 3

出典：一般財団法人日本特許情報機構 (Japio) / 知財AI研究センター「Japio-脱炭素特許インデックスによる企業ランキング」[https://transtool.japio.or.jp/work/data/carbon\\_index\\_ranking.pdf](https://transtool.japio.or.jp/work/data/carbon_index_ranking.pdf)

Japio-SDGs特許インデックスによる企業ランキング【2021年公開版】

Japio				Japio			
電気機械器具製造業				生産用機械器具製造業			
順位	出願人名	指数※	公開件数	順位	出願人名	指数※	公開件数
1	APB株式会社	1.0000	44	1	株式会社ナイルワークス	0.9375	48
2	森村SOFCTechnology株式会社	1.0000	33	2	株式会社寺岡精工	0.9012	172
3	プライムアースEVエナジー株式会社	0.9778	45	3	井関農機株式会社	0.8992	357
4	三洋電機株式会社	0.9679	156	4	オルガノ株式会社	0.8953	86
5	株式会社GSユアサ	0.9521	292	5	栗田工業株式会社	0.8889	135
6	古河電池株式会社	0.9494	79	6	株式会社MUJIN	0.8438	32
7	日本電産エレシス株式会社	0.9250	40	7	三菱マヒンドラ農機株式会社	0.8269	104
8	パナソニックインテックチュアルプロパティコーポレーションオブアメリカ	0.9231	312	8	住友建機株式会社	0.8030	66
9	ピークルエナジージャパン株式会社	0.9091	33	9	株式会社安川電機	0.7500	92
10	青島海潤洗衣机有限公司	0.8784	74	10	株式会社クボタ	0.7463	820
11	東芝産業機器システム株式会社	0.8718	39	11	株式会社三井E&Sマシナリー	0.7042	71
12	日本電産モビリティ株式会社	0.8571	56	12	日機装株式会社	0.7451	51
13	株式会社日立製作所	0.8236	1576	13	株式会社神鋼環境ソリューション	0.7442	43
14	パナソニック株式会社	0.8189	254	14	株式会社小松製作所	0.7273	176
15	北京小米移動軟件有限公司	0.8140	86	15	ギガフォトン株式会社	0.7073	41
16	アンリツ株式会社	0.8137	102	16	JUKI株式会社	0.7027	37
17	新コスモス電機株式会社	0.8108	37	17	フリーウ株式会社	0.7000	40
18	グローリー株式会社	0.8080	224	18	日立造船株式会社	0.6491	114
19	東洋電機製造株式会社	0.8065	31	19	コベルコ建機株式会社	0.6458	192
20	東芝三菱電機産業システム株式会社	0.8048	210	20	住友重機械工業株式会社	0.5995	367

※表中の「指数」は、Japio-SDGs特許インデックスを意味します。 ©2022 Japan Patent Information Organization 3

出典：一般財団法人日本特許情報機構 (Japio) / 知財AI研究センター「Japio-SDGs特許インデックスによる企業ランキング」[https://transtool.japio.or.jp/work/data/SDGs\\_index\\_ranking.pdf](https://transtool.japio.or.jp/work/data/SDGs_index_ranking.pdf)

■会社概要

設立： 2015年1月

所在地： 東京都千代田区神田錦町一丁目4番3号

代表者： 代表取締役社長 永田 幸生

事業内容： 農業用ドローンの開発、製造、販売  
デジタル農業・農業DXにおける技術開発、サービス提供  
農機シェアリングのシステム開発、運用

URL： <https://www.nileworks.co.jp>

以上

本件に関する問い合わせ先

株式会社ナイルワークス 広報

TEL:03-5577-3071 Email:pr@nileworks.co.jp